

エコな気がする  
『アイデア!』

# ECO NEWS



## その1 【コーヒーの出し殻を再利用！】

コーヒー豆は、一度コーヒーを落としてしまったらもう使えません。そこで一度きりしか使われないコーヒー豆を再利用！魚焼き器の受け皿にアルミホイルを敷き、落として使わなくなったコーヒー豆を敷き詰め、少し水を加えます。このまま魚を焼くと、魚の生臭さが取れ、受け皿も脂で汚しません。処分する際はアルミホイルごと丸めて捨てるだけ。コーヒーを豆から落とす方にはもってこいのアイディアです。

## その2 【使い捨てカイロが脱臭剤に変身！】

使い捨てカイロには、鉄の酸化を助けるための活性炭が入っています。使い捨てカイロを使用した後は、靴に入れて脱臭剤として使えます。肥料として使えるように改良したカイロもありますよ。

## その3 【待機電力で食品の解凍！】

冷蔵庫や使った後の電子レンジって温かいな、と感じることはありますか？この温度を使って冷凍食品を解凍すると、とても早く解凍できます。自然解凍だから、まんべんなくきれいに解凍できて便利ですよ。

◎無駄にしていたものを利用出来た時や違う形で再利用して、ちょっとだけ『便利！』と思えた瞬間、ちょっと楽しくなります。

## ロビーコンサート

1月23日、今年最初のコンサートが行われました。昨年も来ていたセシーリア(団体名)の皆さん、「また君に恋してる」や「川の流れのように」など馴染みのある曲を琴で演奏いただき、曲に合わせて口ずさむ患者様ご家族も多数いらっしゃいました。



## にしまる探検ツアー その12

右の写真はどこの部屋かお分かりになるでしょうか？今回は5階と3階にある言語療法室をご紹介致します。言葉に障がいのある患者様に対して、静かな場所で訓練に専念できるよう個室を使って、言語聴覚士がリハビリをする場所になります。言葉のリハビリ室は5階に8室、3階に4室、病棟に1室をご用意し、日々患者様と共に訓練を行なっております。



## 編集後記

2月に入り、寒さが一層増した気がします。こんな時は温かい食べ物が恋しくなりますね。雪祭り開催時に、病院スタッフとスープカレーを食べに行きました。偶然にも店内の半分以上のお客さんが道外から来られた方で、その方達の地元についてや札幌について初対面にも関わらず色々な会話をし、心も身体も温まるとても楽しいひと時を過ごす事ができました。みなさんはどの様なひと時を過ごして温まっていますか？

すべての  
お問い合わせは

郵便

〒064-8557  
札幌市中央区円山西町4丁目7-25  
札幌西円山病院 医療福祉課内  
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい！

電話 (011) 644-1380  
FAX (011) 642-4347

医療法人 溪仁会

[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

# にしまるやま通信

NISHIMA YAMA TSUSHIN NISHIMARU TSUSHIN NISHI HONDA TSUSHIN

NO.67 2011年  
1.2月号



札幌西円山病院院長  
峯廻 攻守

## 菅政権 7か月…古い政治へまっしぐら

民主党の菅直人政権が誕生して、8日で7ヶ月を迎えます。消費税増税の打ち上げ、米軍普天間基地(沖縄県宜野湾市)の「県内移設」推進など、国民に対する数々の裏切りでスタートした同政権は、この約7ヶ月間「アメリカ・財界中心」という古い自民党政権を“深化”させる道をまっしぐらに進んできました。

その象徴が普天間基地問題です。菅首相は12月6日の会見であらためて沖縄県名護市辺野古への新基地建設推進を表明。そのための「経済振興」まで強調したのです。沖縄県民の総意が「県内移設」反対にあることは、先の知事選で75%がその声をあげた(NHKの投票日出口調査)ことを見ても明らかです。自らは知事選の候補者擁立から逃げておきながら、この民意に逆らって恥じない姿勢は自公政権以上といえます。さらに、「経済振興」を強調する姿は、歴代自民党政権がいわゆる「アメとムチ」の政策で基地を押し付けてきたのと全く同じです。沖縄県民は、ここでも明確にノーの声を上げています。5月23日、鳩山由紀夫前首相が新基地移設に向け、経済振興協議のため訪沖した際、県経済・産業団体連合会の呉屋守真会長(当時)は「県民の危険や苦労を売り渡すような野暮な団体にはなりさがりたくない」とまで語りました。今や、普天間基地の「県内移設」反対に加え、「アメとムチは通じない」「基地こそが、経済発展の最大の阻害要因」だとうことも県民総意になりつつあります。にもかかわらず、菅首相はいまだに「復興策をちらつかせば沖縄はなびく」という、県民を愚弄(ぐろう)する考えに取りつかれているのです。

「古い政治」へまっしぐらという菅政権の本質は、ぐらしの問題でも同様です。財界が求める法人税減税、消費税増税路線は、この間、環太平洋連携協定(TPP)推進という立場にまで行き着きました。米国主導のTPPは農水産物はじめ、あらゆる品目の関税を撤廃し、サービス、労働市場も含め自由化するもの。国内の農業や地域経済に壊滅的打撃を与えるだけでなく、労働者も低賃金競争に巻き込まれかねません。一方、自動車、電機など海外に生産拠点を設けている一部輸出関連大企業に対しては、さらなる利潤の拡大を可能にするものです。だからこそ、TPPが目指す方向は日本経団連など財界が一貫して要求してきたのです。自民党政権による輸入自由化路線の下、日本農業は世界で最も開かれた市場となっています。農産物の平均関税率は韓国が62.2%に対して日本は11.7%です。これさえも撤廃してしまえば、日本の将来に何が待っているのかは火を見るより明らかです。一部の大企業をこれでもかと儲けさせ続けながら、一方で農業を壊滅させ、食料自給という国の根柢を投げ捨ててかまわないという政治。これほどの本末転倒、亡國の政治はありません。内政、外交のいずれをとっても、菅政権がこれから道をさらに突き進もうとするならば、国民的な反撃を呼ぶことになることは必至だと思います。

私たちは医療・介護を中心とする社会保障政策についても、菅政権の今後の動向を注意深く監視せねばなりません。そして私達自身を含めて“国民の為の医療・介護の質向上とは？”を常に問う続ける姿勢がより一層必要な作業となるでしょう。2011年も全職員一丸となって、時には叱咤激励し合い、また時には助け合いながら、スクラムを組んで前進しましょう。

2011年1月 4日

- 年頭所感 ● 看護部便り Vol.4 ● 節分 ● 確定申告
- ECO NEWS ● ロビーコンサート ● にしまる探検ツアー ● 編集後記

## \* \* 札幌西円山病院のご案内 \* \*

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 866床(障害者施設等入院病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

### ■ 3B病棟の紹介

3B病棟は、病院正面玄関を右側へ進むと西棟があり、その西棟の3階です。介護病棟で、入院患者さまは53名、年齢は50歳代から100歳代の方が療養されています。患者さまは長期療養をされている方や、他の病院や病棟から移ってこられた方が多く療養されています。

スタッフメンバーは医師2名、看護師10名、介護福祉士10名、ケアワーカー4名、クラーク1名、夜勤パート看護師2名で構成されています。病棟の特徴として、介護専門職の介護福祉士がいます。スタッフは20歳代から経験豊富な者まで幅広く居ます。

私達は、患者さまが安全で安楽な療養生活を送って頂けるよう、看護と介護で協力しながらケアできるように努めています。また、患者さまやご家族の意向を尊重できるようなケアを目指し、日々努力しています。

病棟内では、ひな祭りやクリスマス会の開催や、レクリエーションを行い患者さまに喜んで頂けるように努力しています。



### ■ 7A病棟の紹介

7A病棟は北棟に位置しており、夏場は7階の屋上やサンルームに出ることができます。入院患者様は重度意識障害や脊髄損傷・神經難病など医療依存度の高い方が多く、病状変化をきたしやすいため、全身管理や予防的なケアに努めています。患者様の年齢層は62歳から105歳まで幅広く入院されています。

身体機能の低下から、ベッド上で過ごされる患者様が多いため、病棟内では四季折々の飾り付けを行い、患者様やご家族様に楽しんでいただいているいます。

また病棟レクリエーションでは春はひな祭り、夏はスイカ割り、秋はハロウイン、冬はクリスマス会などを行っています。その際には“味わう”“楽しみ”を安全に提供できるよう、リハビリと協働しながら、患者様ひとり一人に合わせて趣向を凝らしています。

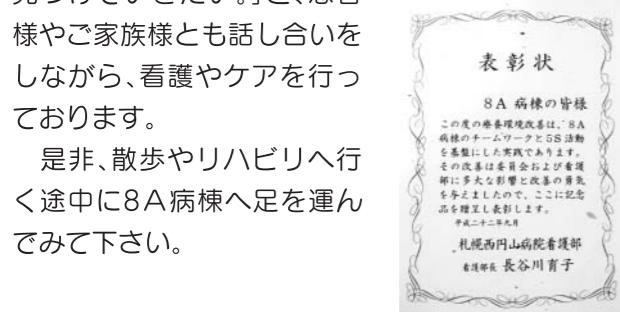
### ■ 8A病棟の紹介

8A病棟に向かうエレベーターを降りるとすぐに季節に応じた飾りつけがお出迎えしてくれます。

病棟に入院されている患者様は、四季の変化などを身近に感じることが難しいため、散歩やリハビリへ行く途中に、眺めていただけたらと、病棟スタッフが一生懸命作成しております。また、療養環境改善にチームで取り組んでおり、看護部から表彰状をいただき、ますます、療養環境改善に力が入っております。

看護・介護スタッフは患者様の療養生活を支えていくため、日々、「できることは何かないか」「楽しみを何か見つけていきたい」と、患者様やご家族様とも話し合いをしながら、看護やケアを行っています。

是非、散歩やリハビリへ行く途中に8A病棟へ足を運んでみて下さい。



## 節分



今年も2月3日節分にちなんで、恒例の豆まきが行われました。

そもそも節分とは各季節の始まりの日の前日を指し、江戸時代以降は特に立春の前日を指す場合が多くなったと言われております。現在では、2月3日とその日に行われる各種行事を節分と述べています。

(ウィキペディア参照)

当院でも各病棟に迫力のある赤鬼と青鬼が現れましたが、豆をまき一年の福がくるようにお払いをしました。お払いも無事にすみ鬼たちも退散していました。



## 【確定申告】

平成23年2月15日(火)～3月15日(火)

### <確定申告による医療費控除について>

確定申告の際に、平成22年の1月1日から12月31日の1年間にかかった医療費が一定額を超えていた場合に、医療費控除として所得から差し引くことができます。

★ 医療費控除額は次の式によって計算されます。

$$\left( \text{平成22年中に支払った医療費} - \begin{array}{l} \text{保険金などで補填される金額} \\ \text{の総額} \end{array} \right) - \left\{ 10\text{万円} \begin{array}{l} \text{所得の合計額が200万円} \\ \text{までの方は所得の合計額} \\ \text{の5%} \end{array} \right\} = \begin{array}{l} \text{医療費控除額} \\ \text{(最高200万円)} \end{array}$$

★ 医療費控除の対象に含まれるものと含まれないものがあります。

含まれるもの（例）	含まれないもの（例）
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医師、歯科医師による診療等を受けるために直接必要な費用（以下、一例）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通院費</li> <li>・ 入院の対価として支払う部屋代や食事代</li> <li>・ 義手、義足、松葉づえや義歯等の購入の費用</li> <li>・ 6ヶ月以上の寝たきりの人のおむつ代で、その人の治療をしている医師が発行した証明書（「おむつ使用証明書」）のあるもの</li> </ul> </li> <li>○ 介護保険制度の下で提供される一定の施設・居宅サービスの対価</li> <li>○ 治療や療養に必要な医薬品の購入の費用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 容姿を美化し、容ぼうを変えるなどの目的で行った整形手術の費用</li> <li>・ 健康診断の費用</li> <li>・ 自家用車で通院する場合のガソリン代や駐車料金</li> <li>・ 治療を受けるために直接必要としない、近視や遠視のための眼鏡等の購入費用</li> </ul>

★ ご不明な点等ございましたら、最寄りの税務署にお問い合わせください。